

世 界 史

(問 題)

2009年度

〈H21031121〉

注 意 事 項

1. 問題冊子および記述解答用紙は、試験開始の指示があるまで開かないこと。
2. 問題は2～8ページに記載されている。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等に気づいた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
3. 解答はすべて解答用紙の所定欄にHBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシルで記入すること。
4. 記述解答用紙の所定欄（2か所）に受験番号および氏名を、マーク解答用紙の所定欄（1か所）には氏名のみを記入すること。

記述解答用紙の所定欄の受験番号は正確に間違いに記入すること。読みづらい数字は採点処理に支障をきたすことがあるので、注意すること。

数 字 見 本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
---------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

5. マーク欄ははっきり記入すること。また、訂正する場合は、消しゴムで間違いに、消し残しがないようよく消すこと（砂消しゴムは使用しないこと）。

マークする時	<input checked="" type="radio"/> 良い	<input type="radio"/> 悪い	<input type="radio"/> 悪い
マークを消す時	<input type="radio"/> 良い	<input type="radio"/> 悪い	<input type="radio"/> 悪い

6. 試験終了の指示がでたら、すぐに解答を止め、筆記具を置くこと。終了の指示に従わず解答を続けた場合は、答案のすべてを無効とするので注意すること。
7. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ること。
8. いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出すること。

I 次の文章を読み、以下の各設問に答えなさい。解答は、マーク解答用紙の所定欄に記入しなさい。

19世紀中葉のイギリスは、「世界の工場」として勢威を誇った。1846年に（ A ）が廃止されたことで、自由貿易国として活況を呈した。¹この時期、社会改革も進み、労働者階級の生活が大きく改善された。当時のイギリスは、1851年にハイパークの水晶宮で万国博覧会を成功させ、経済と政治の両面で国力を誇示した。人民憲章を掲げた（ B ）も、革命というよりは改革への様々な運動を誘導することになった。また、1857年に起きた（ C ）のような打撃も、国全体を脅かすものではなく、ディズレーリやグラッドストーンらの政治指導者の政策や植民地理論によって、²イギリスは順調に発展し続けた。19世紀フランスの思想家テヌーは、1860年代にイギリスを訪問し、「ノブレス・オブリージュ（noblesse oblige）」（社会的に身分の高い者には、国家や国民に奉仕する義務がある）という文言に見て取れるような、貴族らの指導者階級の精神的活力こそが、過去数世紀にわたり一貫して国の統治を担ってきたものであることを再確認している。

他方、こうした物質的繁栄は、イギリスの科学や文学や芸術に様々な影響を与えた。1859年にダーウィンの『種の起源』が出版され、人間は神によって創られた「万物の霊長」などではないことが知らされ、また、（ D ）も社会進化論を唱え、ヴィクトリア朝の宗教的信念は厳しい批判にさらされた。イギリスの人文主義者は、宗教的価値観の崩壊を指摘し、「もはや神は死んだ」という（ E ）の言葉に共鳴する人々が増えた。そして、現実社会と直結した写実主義や自然主義に対する文芸上の反抗として、（ F ）運動が起り、科学主義や物質主義に覆われたブルジョワ社会に対して、純粋な理想的世界を創造した。中でも、（ G ）のような芸術至上主義作家は、芸術とはその巧みな構築美によって評価されるべきだとし、「自然は芸術を模倣する」という芸術宣言を行った。こうして、³イギリスにおいて、現代芸術への一つの基盤が築かれたのである。

問1 空欄（A）～（G）に適合するものを一つ選びなさい。

- （A）ア 航海法 イ 穀物法 ウ 奴隷制 エ 審査法
（B）ア フェビアニスト運動 イ フェミニズム運動 ウ チャーティスト運動 エ ラダイト運動
（C）ア ウラービーの反乱 イ インド大反乱 ウ ポーランド反乱 エ マフディー教徒の反乱
（D）ア シドニー＝ウェップ イ ジェイムズ＝フレイザー ウ スチュアート＝ミル
 エ ハーバート＝スペンサー
（E）ア キェルケゴール イ コント ウ ヘーゲル エ ニーチェ
（F）ア 印象主義 イ 神秘主義 ウ 古典主義 エ 耽美主義
（G）ア オスカー＝ワイルド イ チャールズ＝ディケンズ ウ コナン＝ドイル
 エ ウィリアム＝サッカレー

問2 下線1に関する記述として誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア この時期、幼年労働の劣悪な状況についての反省から、工場法が改定され、女性・年少者の10時間労働が定められた。
イ この時期、アイルランドでジャガイモ飢饉が発生し、イギリスや北アメリカへの移民者が急増した。
ウ この時期、シェフィールド婦人参政権団体が国会に嘆願書を提出し、女性の参政権が認められた。
エ この時期、ロバート＝オーウェンの考えに基づき労働組合や協同組合が組織された。

問3 下線2と関連して、1860年代以降のイギリスの社会情勢の変化に関する下記の記述から誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア 経済的には、1870年代の世界的な不況に対する不安や安価な農産物の流入による農業不振等のため、かげりが見え始めた。
イ 政治的には、1884年の第三次選挙法改正案の議会通過後、まもなくフェビアン協会や若干の労働組合の協力を得て、労働党がケア＝ハーディによって結成された。
ウ 1864年にロンドンにて世界初の国際的な労働運動組織、第1インターナショナルが結成された。
エ 対外的には、1871年のビスマルクによるドイツ統一によって、軍事的優越性が脅かされ、また1899年に始まる南アフリカ戦争によって、帝国主義への幻滅が広がった。

問4 下線3と関連して、ヨーロッパの19世紀末芸術のさらなる特色と考えられるものを下記に列挙した。下記から誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア 波状曲線や動植物をモチーフとした装飾などに代表されるアール＝ヌーヴォーという芸術様式が、建築・家具・工芸品にまで及んだ。
- イ 世紀末病としてのショーペンハウエルの厭世哲学（ペシミズム）が、フランスやイギリス文化に浸透し始めた。
- ウ 北欧の世紀末においては、イプセンの『人形の家』やストリンドベリの『令嬢ジュリー』は、家庭からの解放や結婚生活の破局などを赤裸々に描くことで、女性解放問題を提起した。
- エ ロシアにおいては、トルストイやドストエフスキーは、『復活』や『カラマゾフの兄弟』を通じて、道徳的な人道主義や人間の魂の救済を極限にまで追求した。
- オ 後期印象派の画家たちは、独自の知的構成や彩色やタッチによって個性的な感覚世界を確立したが、特に、セザンヌは後年、タヒチに渡り、未開社会を生き生きと描いた。

II 以下の各設問に答えなさい。解答は、マーク解答用紙の所定欄に記入しなさい。

問1 1814－1815年のウィーン会議に関する以下の文章の中で誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア この会議は、フランス革命やナポレオン戦争によって混乱したヨーロッパにおいて、国際秩序を再構築するために開催された。
- イ この会議には、オーストリア外相のメッテルニヒ、フランス外相のタレーラン、ロシア皇帝のアレクサンドル1世などが参加した。
- ウ この会議は、「会議は踊る、されど進まず」と風刺され、審議が紛糾した。
- エ この会議で締結された議定書により、ライン同盟は廃止され、オーストリアからドイツ連邦が独立した。

問2 次の文①と②の組合せとして正しいものを一つ選びなさい。

- ① ウィーン会議以後は、新たに主権と領土を大国間で分割して、協調的な国際秩序を構築するという正統主義が重視されるようになった。
- ② ウィーン会議後のヨーロッパでは、大国間の勢力均衡という考えに基づき安定と協調が図られたため、ウィーン体制は19世紀全般にわたって維持されることになった。

ア ①正 ②正 イ ①正 ②誤 ウ ①誤 ②正 エ ①誤 ②誤

問3 以下の19世紀の出来事について、古いものから年代順に正しく配列されている選択肢を一つ選びなさい。

- ア クリミア戦争 → エジプト＝トルコ戦争 → ロシア＝トルコ戦争
- イ エジプト＝トルコ戦争 → クリミア戦争 → サン＝ステファノ条約
- ウ サン＝ステファノ条約 → エジプト＝トルコ戦争 → クリミア戦争
- エ エジプト＝トルコ戦争 → ロシア＝トルコ戦争 → クリミア戦争

問4 第一次世界大戦後に構築された国際秩序はヴェルサイユ体制と呼ばれ、この秩序の安定のために様々な努力が行われた。以下の文章の中で誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア パリ講和会議では、主としてドイツについての問題が取り扱われ、イギリス・アメリカ・フランスの3国が主導権を握り、敗戦国の参加が一切認められなかった。
- イ ヴェルサイユ条約により、ドイツはポーランド・チェコスロヴァキア・ベルギーなどに領土の一部を割譲し、ダンツィヒは国際連盟の管理下におかれることになった。
- ウ 連合国とオーストリアとの間で結ばれたサン＝ジェルマン条約により、オーストリア＝ハンガリー帝国は解体された。
- エ セーヴル条約は、オスマン帝国の領土につき、シリアをイギリスの委任統治領とし、キプロス島をフランスに割譲するなどの内容で、大国民議会の不満を誘発した。

問5 以下の文章の中で誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア ウィルソン米大統領の十四カ条提案に基づいて設立された国際連盟は、ヴェルサイユ条約により設立され、その本部はスイスのジュネーヴにおかれた。
- イ 国際連盟の総会では、各加盟国が1票を有し、全会一致を原則とした。
- ウ 国際連盟の理事会の常任理事国は当初、イギリス・フランス・イタリア・日本の4カ国であったが、後に加盟が認められたドイツも常任理事国となった。
- エ アメリカは上院の反対により国際連盟には参加せず、また、後に加盟を認められたソ連はポーランド侵攻を理由に国際連盟から除名された。

問6 以下の文章の空欄部分 ① 及び ② に入れる語の組合せとして正しいものを一つ選びなさい。

1920年代初頭に開かれたワシントン会議では、その後の国際秩序に関するいくつかの取決めが定められた。例えば、

① に調印した国々の間において、② の領土と権益の相互尊重や、諸島嶼の非軍事基地化などが規定された。

- ア ①九カ国条約 ②太平洋
- イ ①四カ国条約 ②太平洋
- ウ ①九カ国条約 ②大西洋
- エ ①四カ国条約 ②大西洋

問7 以下の文章の中で誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア 主に西ヨーロッパの安全保障について定めたロカルノ条約には、イギリス・フランス・ドイツ・イタリアなどの7カ国が調印した。
- イ ドイツ賠償問題に関しては、1924年にドーズを会長とする特別委員会でドーズ案が作成され、1929年にはヤングによる新賠償案が成立した。
- ウ 1928年に調印された不戦条約は、ケロッグ・ブリアン条約とも呼ばれ、米国大統領ケロッグと仏首相ブリアンが中心となって作られた。
- エ 1930年には、ロンドンで軍縮会議が開かれ、補助艦の保有トン数比率につき、イギリス・アメリカ・日本の間でほぼ10・10・7と定められた。

問8 以下の文章の中で誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア 1941年8月に大西洋上の艦船で会談を行ったローズヴェルトとチャーチルは、領土不拡大、民族自決などを理念とする大西洋憲章を発表したが、ソ連はこれを拒否した。
- イ 1943年11月にローズヴェルト・チャーチル・蒋介石が、エジプトのカイロで対日戦の基本方針を議論し、翌月に発表されたカイロ宣言では、日本の降伏後の諸問題が扱われた。
- ウ 1943年11月から翌月にかけて、ローズヴェルト・チャーチル・スターリンがイランのテヘランで会談を行った結果、ソ連は、ドイツ降伏後の対日参戦を約束した。
- エ 1945年2月にヤルタでは、ローズヴェルト・チャーチル・スターリンによる会談の結果、戦後処理についてのヤルタ協定が結ばれ、ドイツの処遇が取り決められた。

問9 以下の出来事について、古いものから年代順に正しく配列されている選択肢を一つ選びなさい。

- ア ポツダム宣言の発表 → ダンバートン＝オクス会議の開催 → サンフランシスコ会議にて国連憲章の採択
- イ 第1回国際連合総会の開催 → ドイツの東西分裂 → チャーチルによる「鉄のカーテン」演説
- ウ ブレトン＝ウッズ会議の開催 → 国際復興開発銀行（世界銀行）の設立 → 関税および貿易に関する一般協定（GATT）の締結
- エ コメコン（COMECON）の成立 → ワルシャワ条約機構の成立 → 北大西洋条約機構（NATO）の調印

問10 次の文①②の組合せとして正しいものを一つ選びなさい。

- ① レイキャピクにおいて米ソ首脳会談が開催された後に、米ソ中距離核戦力（INF）全廃条約が締結された。
- ② 米ソ首脳会談がマルタで行われた後に、ベルリンの壁が開放された。
- ア ①正 ②誤 イ ①誤 ②正 ウ ①誤 ②誤 エ ①正 ②正

Ⅲ 以下の各設問に答えなさい。解答は、マーク解答用紙の所定欄に記入しなさい。

問1 以下のドンソン文化に関する記述のうち、誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア ドンソン文化は、前4世紀ベトナム北部で発展し、独特の青銅器や鉄製の農具を生み出したことで知られている。
- イ ドンソン文化特有の青銅製の銅鼓には、様々な文様が描かれていて、権力の象徴となっていた。
- ウ ドンソン文化は、タイ文化の影響を受けて発展した独特の文化であり、青銅製の銅鼓は周辺地域で祭りにもちいられた。
- エ ドンソン文化特有の青銅製の銅鼓は、中国南部から東南アジアの広い地域で発見されている。

問2 以下の古代カンボジアに関する記述のうち、誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア 扶南は、インド文化の影響を受けつつ、1世紀頃メコン川下流域に建国され、デルタ地帯の開発と海上貿易で栄えた。
- イ 9世紀初めにスールヤヴァルマン2世は、アンコール朝を開いた。
- ウ アンコール朝は、アンコール=ワットをはじめ、壮大な寺院群を建造して栄えた。
- エ アンコール朝は、タイのアユタヤ朝の侵攻を受け、15世紀に滅びた。

問3 以下の東南アジアのイスラーム化に関する記述のうち、誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア 東南アジアの諸島部のイスラーム化は、8世紀頃から、中国へと交易圏拡大をねらうムスリム商人の進出とともに進んだ。
- イ マレー半島西南部に成立したマラッカ王国は、15世紀半ばにイスラーム化し、中継貿易で栄えた。
- ウ 東南アジアの諸島部には、イスラーム王国のマタラム王国、ソンガイ王国、アチェ王国が、香辛料貿易で栄えた。
- エ 現代のインドネシアは、世界で最も多いイスラーム教徒の人口をかかえるが、バリ島では土着信仰と融合したヒンズー教も信仰されている。

問4 以下のヨーロッパによる東南アジア諸島部の植民地化に関する記述のうち、誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア オランダ東インド会社による輸出産品の強制栽培制度導入に反発して、ジャワ島住民は大規模な反乱であるジャワ戦争を起した。
- イ スペインは、メキシコ銀をフィリピンのマニラに運び、中国商船や在住中国人を介して、中国産の絹織物や陶磁器などを得て、アメリカ大陸と交易した。
- ウ イギリス=オランダ協定によって、マラッカ海峡を境に、マラッカ・シンガポールがイギリスの勢力圏、スマトラ島・ジャワ島などがオランダの勢力圏に入った。
- エ 19世紀前半のマニラ開港により、砂糖・マニラ麻・タバコなどの換金作物生産が一気に拡大し、プランテーション開発による大土地所有制が成立した。

問5 以下のヨーロッパによる東南アジア大陸部の植民地化に関する記述のうち、誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア イギリスは、コンバウン朝のビルマと三次にわたるビルマ戦争の末、19世紀後半に、インド帝国にビルマを併合した。
- イ 阮福暎は、フランス人宣教師ピニョーらの助けを借りて、ベトナムに阮朝を建て、フランスの行政制度を積極的に採用した。
- ウ 清仏戦争で勝利したフランスは、ベトナムとカンボジアをあわせて、1887年にフランス領インドシナ連邦を樹立した。
- エ ラーマ5世は、開国政策を通じてタイの近代化につとめ、英仏の緩衝地帯にあったという幸運と巧みな外交術で、タイの植民地化を回避した。

問6 東南アジアの独立ならびに民族運動に関する以下の記述のうち、誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア フランス領ベトナムでは、1904年にファン＝ボイ＝チャウらが維新会を組織して、同国の独立と立憲君主制の樹立をめざした。
- イ インドネシアでは、1911年にイスラーム教徒の団結と相互扶助を目的としたイスラーム同盟（サレカット＝イスラーム）が結成された。
- ウ フィリピンでは、1896年に革命が始まり、1899年にホセ＝リサルを大統領とするマロロス共和国が樹立された。
- エ ビルマでは、1930年にラングーン大学の学生を中心にタキン党が結成され、1940年にアウン＝サンが同党の書記長となった。

問7 東南アジア諸国の独立の経緯に関する以下の記述のうち、誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア 日本の侵攻に抵抗したフィリピンは、1946年にフィリピン共和国として独立した。
- イ 1954年のジュネーヴ休戦協定成立後、北緯17度線を暫定的な境界線として、北側にベトナム共和国が、南側にベトナム民主共和国がそれぞれ独立を宣言した。
- ウ 日本の降伏後に国民党のスカルノらがインドネシア共和国の成立を宣言したが、それを承認しないオランダとの4年にわたる独立戦争の後、インドネシアは、1949年に独立を達成した。
- エ マラヤ連邦とシンガポールにボルネオ島北部のサバ・サラワクを加えて、1963年にマレーシア連邦が成立したが、1965年にはシンガポールは同連邦から分離独立した。

問8 ベトナム戦争とインドシナ半島の出来事に関する記述のうち、誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア 1964年8月、米国の駆逐艦がトンキン湾で北ベトナムから攻撃を受けたことを理由として、翌年2月から北爆が始まった。
- イ シハヌークは、ボル＝ポトの指導するクメール＝ルージュと統一戦線を結成して、1975年4月にプノンペンを解放した。
- ウ ラオスでは、政権を握る右派と左派のラオス救国党（パテト＝ラオ）の間で内戦状態にあったが、パテト＝ラオが勝利し、1975年にラオス人民民主共和国が成立した。
- エ ベトナムでは、1975年4月、北ベトナム軍と南ベトナム解放民族戦線がサイゴンを占領して、翌年、ベトナム社会主義共和国が成立した。

問9 東南アジアの民主化と経済発展に関する記述のうち、誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア フィリピンのマルコス独裁政権は1986年に倒れ、草の根民主主義の実現を公約に掲げたコラソン＝アキノ政権が成立した。
- イ 南北統一後のベトナムでは、1986年にドイモイ（刷新）が採用され、外国資本の導入などのゆるやかな市場開放によって経済状況が好転した。
- ウ ビルマ（ミャンマー）では、1990年の総選挙でアウン＝サン＝スー＝チー率いる民主勢力が圧勝したが、軍事政権は政権移譲を拒否し続けている。
- エ アジア太平洋経済協力会議（APEC）は、1989年に開始され、同年発効した北米自由貿易協定に対抗するため、アメリカとカナダを除外している。

問10 東南アジアの文化に関する記述のうち、誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア アンコール＝ワットは、12世紀前半に王の墓として造営されたクメール建築で、本尊は、ヒンドゥー教のヴィシュヌ神である。
- イ タイ中部の都市スコタイには、スコタイ仏教寺院など、13－14世紀の仏教遺跡が数多く残っている。
- ウ ジャワ島で人々に親しまれている影絵芝居には、『ラーマヤナ』などから題材を取った物語が多い。
- エ 14世紀にラオスに築かれたランサン王国は、大乘仏教を国教とした。

IV 次の文章を読み、各設問に答えなさい。解答は、マーク解答用紙および記述解答用紙の所定欄に記入しなさい。

ラテンアメリカには、紀元前より、トウモロコシ、カボチャ、トマト、ジャガイモおよびトウガラシなどを栽培する農耕文化が発達し、高度な神殿文化や独特な都市文明が発展していた。その文明は、現在のメキシコ¹やグアテマラを中心とした中央アメリカ²において発展したメソアメリカ文明と、現在のペルー³、ボリビア⁴にあたるアンデス高原を中心とした地域に成立したアンデス文明とに大別される。

しかし、イベリア半島の二つの王国、ポルトガルとスペインが16世紀に進出して以降、ラテンアメリカは、常に外部世界の列強の政策に翻弄され続ける。コロンブス⁵による新大陸発見以降、ラテンアメリカはスペイン・ポルトガルに侵略され、先住民の帝国は滅ぼされ、植民地化されていった。その過程で、ラテンアメリカにおけるスペインの探検事業は、征服事業⁶に変貌していった。また、ラテンアメリカの先住民は、金銀の採掘やサトウキビなどのプランテーションのために征服者によって強いられた過酷な労働や、ヨーロッパ人からもたらされた疫病により次々と命を落とした。

そして、スペインの国力の相対的な低下と共に、ラテンアメリカは、イギリス⁷を始めとする欧州列強の経済的支配を受けるようになる。18世紀末から19世紀初頭に掛けてヨーロッパで発達した自由主義の理念やアメリカ革命とフランス革命の成立は、ラテンアメリカ諸国の独立への機運を高めた。独立運動は、クリオーリョ出身の活動家、シモン＝ボリバル⁸らによって指導された。しかし、独立後も、イギリスによる経済的支配は続き、政治的にはカウデリーヨと呼ばれた軍事的な実力者の影響を受けるようになっていった。

20世紀は、国内的には軍事独裁や統制経済に苦しめられ、対外的には19世紀後半から積極的に関与してきた近隣の超大国、米国の影響と介入⁹を常に受けるという時代となった。しかし、冷戦構造の崩壊は、ラテンアメリカの軍事政権の民主化を早めていった。21世紀を迎えた今日、ラテンアメリカ諸国は、米国との関係を維持しつつも、共通の文化的基盤を持つ域内のリオ＝グループ、南米南部共同市場（メルコスル）¹⁰、アンデス共同体、中米統合機構（SICA）、カリブ共同体（カリコム）などの地域的な枠組みを活用し、経済統合を推進しつつ、大国によって支配された過去と決別しようとしている。

問1 下線1に関連する記述として誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア コルテスは、1519年にユカタン半島に上陸し、1521年にアステカ王国を滅ぼした。
- イ 1876年には、フランス干渉戦争の英雄フアレスが政権を樹立し、独裁体制をしいた。
- ウ ナポレオン3世は、オーストリアの皇族マクシミリアンをメキシコ皇帝として送り込んだ。
- エ 1810年にイダルゴ司祭は、打倒スペインを掲げて蜂起した。

問2 下線2に関する記述として誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア メキシコ沿岸で栄えたオルメカ文明は、巨石像を建造し、ジャガーを信仰していた。
- イ メキシコ中央高原で栄えたテオティワカン文明は、「太陽のピラミッド」等を建造した。
- ウ マヤ文明では、鉄器が使用され、ピラミッド型の神殿が作られ、占星術による神権政治が行われた。
- エ アステカ文明の首都テノチティランはスペイン人によって破壊され、現在はメキシコシティの一部となっている。

問3 下線3に関する記述として誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア 後に神聖ローマ皇帝となるカルロス1世の支援を受けたピサロは、インカ帝国を攻撃し、滅亡させた。
- イ 1996年にトゥパク＝アマル革命運動は、在ペルー日本大使公邸占拠事件を引き起こした。
- ウ 1990年の大統領選挙で、日系2世のアルベルト＝フジモリは、対立候補のノーベル文学賞作家のガルシア＝マルケスを破った。
- エ 1780年、インカ帝国最後の皇帝トゥパク＝アマルの末裔と称する男が、先住民を率いて反乱を起した。

問4 下線4に関する記述として誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア ボリビアの高原地帯に栄えたティアワナコ文明は、多くの宗教的建造物を遺した。
- イ インカ帝国では、縄の結び目で意味や数量を示すキープと絵文字によって、情報が記録されていた。
- ウ チャビン文明は、前1000年頃に、アンデス高地の北部を中心として、成立した。
- エ ナスカ文明は、彩文土器や「ナスカの地上絵」で知られている。

問5 下線5に関する記述として誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア パロス港から出航し、西インド諸島のサンサルバドル島に到達した。
- イ ジェノヴァ出身で、トスカネリの唱えた地球球体説を信じていた。
- ウ 1494年に、スペインとポルトガルはトルデシヤス条約を締結し、前年に決めた教皇子午線を更に西方に移動させた。
- エ 4回の航海にもかかわらず、アメリカ大陸沿岸に到達することはできなかった。

問6 下線6に関する記述として誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア カルロス1世は、アシエントと呼ばれる黒人奴隷を供給する権利を与えた。
- イ 17-18世紀には、債務奴隷を主な労働力とするアシエンダ制が広まった。
- ウ 16世紀には、入植者にインディオを割り当て、労働力として使役する権利を与えると共に、キリスト教徒に改宗させることを義務付けるエンコミエンダ制が採用された。
- エ 原住民の改宗を使命とするフランシスコ会の修道士ラス＝カサスは、『インディアスの破壊についての簡潔な報告』を著した。

問7 下線7に関して下記の問いに答えなさい。

(1) 下線7に関して、次の中からイギリスから独立した国ではないものを一つ選びなさい。

- ア グレナダ
- イ ドミニカ共和国
- ウ バハマ
- エ バルバドス

(2) 下線7に関する記述として誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア ピット首相は、ルイ16世の処刑の後、対仏大同盟を二度組織し、フランス革命を潰そうとした。
- イ イギリスは、オランダ領スリナムの西部地方を占拠した。
- ウ イギリス領ホンジュラスは、後に独立し、現在のベリーズとなった。
- エ トッサン＝ルーヴェルチュールは1798年にイギリス軍を撃退した。

問8 下線8に関する記述として誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア 1811年、シモン＝ボリバルは、ベネズエラ独立宣言に参加した。
- イ 1819年、シモン＝ボリバルは、大コロンビア共和国を建設した。
- ウ 1830年、ベネズエラは、完全な独立を果たした。
- エ 1824年、シモン＝ボリバルは、ペルーとボリビアを解放した。

問9 下線9に関して下記の問いに答えなさい。解答は、記述解答用紙の所定欄に記入しなさい。

- (1) 俗に「棍棒外交」と呼ばれたカリブ海政策を行った大統領の名前をフルネームで書け。
- (2) 1889年にラテンアメリカ諸国代表を集めて、ワシントンで開催された会議を何と言うか。
- (3) 1901年にキューバ独立を認めるにあたって、米国の干渉権を定めたもので、キューバ憲法に盛り込まれた条項を何と言うか。
- (4) 人類のために民主主義を広めるという理念に基づき、ウィルソン大統領の推進したラテンアメリカ外交は何と呼ばれていたか。

問10 下線10に関して、メルコスルの正式加盟国ではない国はどこか。次の中から一つ選びなさい。

- ア ブラジル
- イ ウルグアイ
- ウ パラグアイ
- エ チリ

[以下余白]